

みなさんと議会を結ぶ……議会だより

の 議会ゆがわら

平成28年6月

No.98

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>
湯河原町議会のE-mail gikai@town.yugawara.kanagawa.jp

編集/発行 湯河原町議会

〒259-0392
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
TEL0465-63-2111(代) FAX0465-63-9674



星ヶ山公園

「さつきの郷」

開催期間:平成28年5月28日(土)~6月12日(日)

(写真は昨年の様子です)

3月
定例会

2/15~3/2

4月
臨時会

4/4~4/6

● 主な内容 ●

正副議長あいさつ	2
4月臨時会・委員会構成	3
平成28年度予算	4
代表質問	4
一般質問	6
委員会だより	7
審議と賛否	9
新しい議員の顔ぶれ	10
議会報告会・一般会議	12

議長就任挨拶



第41代議長

土屋 誠 一

一言ごあいさつを申し上げます。

このたび私は、議員の皆様方のご推挙によりまして、湯河原町議会議長の要職を賜りました。

ここに謹んで御礼申し上げます。

改めて、その責任の重大さを痛感するとともに、微力ながら最善を尽くして、職務遂行にまい進すべく、心を新たにしているところでございます。

現在の地方自治には、行政

と議会が切磋琢磨して、自立した自治体経営と地域の実情に応じた地域のまちづくりを進めていくことが求められております。二元代表制の一翼を担う議会は、行政の監視機能はもとより、政策立案機能の充実に向けて、先進的に取り組んでいかなければなりません。

今後は、議会の最高規範であります議会基本条例の理念に基づき、町民の皆様方の声をしっかりと行政に届け、町民に身近で信頼される湯河原町議会の実現に向けて、議会の円滑な運営に全力を傾けて取り組む所存でございます。これからの円滑な議事運営に、皆様方のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。議長就任の挨拶とさせていただきます。

副議長就任挨拶



第36代副議長

原 田 洋

このたび、議員皆様方のご推挙によりまして、湯河原町議会議長の大役を仰せつかりました原田 洋でございます。

身に余る光栄と存じますとともに、その責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

今後、人口減少問題に立ち向かい、湯河原町が生き残っていくためには、地域の特色を活かした行政運営が求められて

います。町民の代表機関としての自治体の最終意思決定をあずかる議会の役割と責任は、ますます重くなるものと認識しております。

私は、土屋議長を支援、先輩・同僚議員の皆様方のご協力をいただきながら、湯河原町議会基本条例に基づく、公正、かつ円滑な議会運営がなされるよう、また、さらなる町の発展のために、全身全霊で取り組んでまいります。

皆様方のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、切にお願い申し上げます。誠に簡単ではございますが、副議長就任の挨拶とさせていただきます。

4月臨時会

(4/4~6)

平成28年第2回湯河原町議会4月臨時会は、4月4日から4月6日までの3日間（本会議開催2日間）にわたり開催されました。

この臨時会では、補正予算、人事などの議案13件を審議したほか、正副議長選挙と常任・特別委員会等の委員の選任を行い、委員会構成が変更されました。

町議会議員から選出する湯河原町監査委員に露木寿雄議員を選出することに同意しました。（4月6日就任）

また、湯河原町・真鶴町衛生組合議会議員として、佐藤 恵、露木寿雄、室伏重孝、原田 洋、松野 満、土屋誠一議員の6人を選出しました。



委員会構成が変わりました

(平成28年4月6日現在)

◎委員長 ○副委員長



議会運営委員会

議会運営委員会

- ◎室伏 重孝 ○室伏寿美夫
- 佐藤 恵 山本 俊明 村瀬 公大
- 露木 寿雄 原田 洋

総務文教・福祉常任委員会

- ◎佐藤 恵 ○露木 寿雄
- 並木まり子 石倉 幸久 室伏寿美夫
- 石井 温 土屋 誠一



総務文教・福祉常任委員会

環境・観光産業常任委員会

- ◎村瀬 公大 ○善本 真人
- 松井 一寿 山本 俊明 室伏 重孝
- 原田 洋 松野 満

広域行政特別委員会

- ◎山本 俊明 ○松野 満
- 石倉 幸久 善本 真人 室伏寿美夫
- 石井 温 室伏 重孝



環境・観光産業常任委員会

議会だより編集委員会

- ◎村瀬 公大 ○佐藤 恵
- 並木まり子 松井 一寿 石倉 幸久
- 石井 温

町税等徴収対策強化特別委員会

- ◎善本 真人 ○村瀬 公大
- 並木まり子 松井 一寿 佐藤 恵
- 石井 温 露木 寿雄

3月定例会

平成28年第1回湯河原町議会3月定例会は、2月15日から3月2日までの17日間(本会議開催4日間)にわたり開催されました。

この定例会では、平成28年度当初予算をはじめ、条例、補正予算、不動産の処分(湯河原町民グラウンドの土地を独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)に売却するものです。(売却金額8億9,328万9,000円)など議案32件と議員提出議案1件を審議しました。

平成28年度予算が決まりました

平成28年度の各会計予算の審査は、予算審査特別委員会に付託されました。2日間にわたる慎重な審査の結果、すべての会計の予算は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

予算審査特別委員会 2月26日・2月29日開催

一般会計、特別会計及び公営企業会計予算は、歳入・歳出の内容や事業の目的とその効果等について、質疑応答を行いました。

- (委員長) 山本 俊明
- (副委員長) 善本 真人
- (委員) 村瀬 公大
- (委員) 石井 温
- (委員) 露木 寿雄
- (委員) 室伏寿美夫
- (委員) 土屋 誠一

平成28年度会計別予算額

会計名	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	比較		
			増減額 (A)-(B)	前年度比 (A)/(B)%	
一般会計	88億2,100万円	87億3,300万円	8,800万円	101.01	
特別会計	国民健康保険事業	47億4,400万円	48億2,800万円	△8,400万円	98.26
	下水道事業	17億1,600万円	15億2,300万円	1億9,300万円	112.67
	介護保険事業勘定	23億4,800万円	23億5,600万円	△800万円	99.66
	介護サービス事業勘定	1,500万円	1,380万円	120万円	108.70
企業会計	後期高齢者医療	4億300万円	3億6,500万円	3,800万円	110.41
	水道事業	8億6,500万円	8億6,600万円	△100万円	99.88
	温泉事業	2億5,200万円	3億2,100万円	△6,900万円	78.50
合計	191億6,400万円	190億580万円	1億5,820万円	100.83	

(備考) 企業会計は、収益的支出と資本的支出の合算額を予算規模として表示しています。

代表質問

施政方針に対する 各党派の代表質問

※代表質問とは…
平成28年度施政方針について、各党派を代表して質問をするものです。
紙面の都合により、代表質問の一部のみを掲載しております。

公明党

Q 「ともに支えあい笑顔で暮らせるまちづくり」の施策について

善本真人議員
国などの支援を受けながらひとり親家庭等の子育て支援を充実させるよう努めます。とあります。が、母子家庭となり実家に帰った場合、祖父母も余裕が無く

自分の生活で手一杯であっても、祖父母の収入により、児童扶養手当が貰えなくなるケースがあるため、実家に帰れず苦しい環境に置かれている方への支援が必要だと思いますが、如何お考えでしょうか。

A 本町では、ひとり親家庭等医療費助成事業を実施し、窓口で支払う保険診療の自己負担分を助成しているほか、保育園・幼稚園の保育料につきましては、平成28年度から、年収360万円未満のひとり親世帯等への優遇措置を拡充し、保育料の負担軽減を実施する予定です。

また、町営住宅の入居に際して、優先入居を実施しているほか、JR通勤定期券を購入する場合、特定者資格証明書、特定者用定期乗車券購入証明書の発行事務を実施しております。



Q「四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり」の施策について

救急業務体制の整備として救急救命士の充実とありま... AEDの設置を提案して...

Q「四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり」の施策について

①津波避難タワーとして、第5分団詰所の整備を行うこと... ②土地利用では、駅前広場整備事業を引き...

協創会 露木寿雄議員

①平成27年2月に県の「津波浸水予測図」が更新され、町では、沿... ②湯河原駅周辺地区におきまして、まちなか観光の促進を図るため、平成25年10月1日に湯河原町観光地区建築条例を改正し、新たに第3種観光地区の指定を行い、体験・学習型の見学施設を有する「見せる工場」の立地を計画的に誘導する土地利用規制を行ってまいります。今後、引き続き「見せる工場」の立地を適正に誘導し、新たな観光資源としての活用を図

Q「魅力と活力にあふれるにぎわいのあるまちづくり」の施策について

観光情報発信について、利用者が増加・利便性の向上のためにデータを収集して、どのように改善を図っていくのか... 河原独自のフィルムコミッションなども含む、メディアへの積極的な誘致・働きかけについて。

進誠会 室伏寿美夫議員

①津波避難タワーとして、第5分団詰所の整備を行うこと... ②湯河原駅周辺地区におきまして、まちなか観光の促進を図るため、平成25年10月1日に湯河原町観光地区建築条例を改正し、新たに第3種観光地区の指定を行い、体験・学習型の見学施設を有する「見せる工場」の立地を計画的に誘導する土地利用規制を行ってまいります。今後、引き続き「見せる工場」の立地を適正に誘導し、新たな観光資源としての活用を図

の向上を図ってまいります。また、定期的にアクセス数やダウンロード数の状況を収集し、本町の観光戦略の材料として活用したいと考えております。日本人はもとより、外国人観光客のニーズが高まっているインターネットを用いての情報発信については、平成27年度から観光協会、旅館協同組合、商工会及び町職員で構成するワーキングチームを組織し、「インバウンド情報発信推進事業」を開始しました。今後はこの組織を活用し、SNSや動画配信サイトでの情報発信を推進してまいります。フィルムコミッションなども含む、メディアへの積極的な誘致・働きかけにつきましては、熱海市のロケ支援事業がございりますが、本町でこの手法を取り入れることにつ

いては人材を確保する課題等がございますが、「観光地再生」の一つの成功事例として、参考にしたいと考えております。

また、平成27年度に設置した観光アドバイザーに、メディア・プロモーションの取り組みへの助言や指導をしていただき、観光立町推進会議での意見も踏まえ、メディアへの積極的な誘致や働きかけを行ってまいりたいと考えております。

一般質問

超高齢社会の本町での認知症対策について

石井 温議員
団塊の世代が全て後期高齢者の仲間入りをする2025年には、医療や介護の需要がますます増加することが見込まれてい

ます。国の新オレンジプランでは、認知症の方の数は2012年で約462万人、65歳以上の高齢者の約7人に1人とされ、2025年にはその数が約700万人、高齢者の約5人に1人と推計されています。そこで伺います。

①本町での認知症の早期発見・早期治療の現状をお聞かせ下さい。

②今後はどのように認知症の方々を支援していかれるのかお聞かせ下さい。

A ①「早期診断・早期対応のための体制整備」として、認知症初期集中支援チームと認知症地域支援推進員を設置して、早期に認知症の診断が行われ、速やかに適切な医療・介護等が受けられる初期の対応体制の構築を平成30年度までに行う予定です。

②認知症の社会的関心が

高まる一方で、町民の認知症に対する知識や理解は決して十分とは言えず、症状が重篤化してから地域包括支援センターに相談が寄せられるケースが多くなっているため、本人や家族が小さな異常を感じたときに、速やかに適切な対応ができるように、認知症の理解を深めるための普及・啓発を図る必要があると考えております。

【その他の質問】

・マイナンバー制度の導入に伴う役場のサイバーセキュリティについて

高齢者にやさしいまちづくりについて

佐藤 恵議員
①本町における介護支援ボランティア制度導入についてお考えをお聞かせください。

②介護支援ボランティアとして小中学生の参加

についてお考えをお聞かせください。

A ①元気な高齢者が介護者へのボランティア活動を通して、社会参加や生きがいづくりにつながることを目的としており、介護施設などで、入所者の話し相手などのボランティア活動をすると、その活動に対してポイントがつき、ポイントに応じた商品を受け取ることができ、参加することご自身の介護予防の効果と介護保険料の負担の軽減が期待されるものです。神奈川県内では8市2町が実施しており、ほとんどが介護保険事業の一次予防事業として実施しています。介護保険法が改正され、現行の地域支援事業の介護予防事業が、「介護予防・日常生活支援総合事業」として再編され、在宅の高齢者が望む、介護保険事業の対象

にならない簡易な生活支援についても検討していく必要があります。本町における介護支援ボランティア制度導入については、元気な高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進、要支援者の生活支援の担い手としての役割を踏まえ、既存のボランティアの考え方を尊重しながら今後さらに検討してまいります。

②体験学習となりますと総合的な学習の時間などとの照らし合わせが必要となります。今後校長会等を含めて、提案していきたいと思っております。

熊本地震災害義援金

4月14日に発生した熊本地震で多大な被害を被った方々を支援するため、被災された方やご家族の皆様にご心からお見舞い申し上げるとともに、被災された地域の平穏な生活が一日でも早く訪れることを祈り、全議員賛同のもと募った義援金14万円を4月27日に熊本県に対し送金しました。

町が都市計画税の徴収を始めて半世紀以上です。町民が大変な負担をしてきました。真鶴町や箱根町にはない税金です。負担してきた町民にお礼を述べ、これを廃止すべきです。これはこれからの町づくりにとって重要です。私は町民の負担がきついと感じているのは、私が町長の時は消費税は3%でした。それが5%になり、8%になつて、間もなく10%になろうとしています。3.3倍です。町民の生活が厳し

Q 湯河原町民が低所得高負担に苦しんでいることについて

丸山孝夫議員
私は町民の負担を少しでも軽くすることが、活気ある町をつくるうえで極めて重要であるとの考えです。国民健康保険の均等割と平等割を軽くするため法定外繰入れをするべきです。

くなるのは当たり前です。県下33市町村で湯河原町民1人当たりの所得は30番目です。このような中で都市計画税の廃止は当然だと思いますがどうですか。

A 法定外繰入れについて、以前にも丸山議員から質問があり、他市町の国保会計への法定外繰入れの目的について無責任に想像でお答えすることは適当ではないと答えています。

都市計画税の減税については、下水道事業をはじめ、事業実施に伴う地方債の償還を行つており、事業及び償還の財源に充当しているため、現在、都市計画税を廃止する考えはございません。



委員会だより

**総務文教・福祉
常任委員会**

(1月19日開催)

○案件

●旧湯河原中学校跡地の土地利用について

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)から旧中学校跡地グラウンド部分の土地取得申出書が正式に提出されてからの協議内容、不動産鑑定価格及び今後のスケジュールについて説明を受け、審議しました。

○報告事項

●国民健康保険料の賦課限度額等の引上げについて

国民健康保険法施行令の改正に伴い、町では賦課限度額の引上げと軽減適用の範囲を拡大する予定であることの報告を受けました。

(2月18日開催)

○主な案件

●湯河原町地域防災計画の改定について

災害対策基本法の改正及び神奈川県地震被害想定の見直しを受け、修正を行った地域防災計画について改定概要の説明を受け、審議しました。

●地方創生に係る国の加速化交付金への申請事業について

本町の総合戦略プランに掲載されている事業の中から18の事業を抽出し、地方創生加速化交付金を申請していることの説明を受け、審議しました。

●低所得の高齢者向け年金生活者等支援臨時福祉給付金について

低所得の高齢者向け年金生活者等支援臨時福祉給付金の支給対象者・支給額、今後のスケジュールについて説明を受け、審議しました。

●介護保険・地域密着型

サービスの見直しについて

○主な報告事項

●旧湯河原中学校跡地の土地利用について

町とJCHOで協議してきた内容について、平成28年2月中に双方の合意が整いしだい仮契約を締結し、その後の手続きを進める予定であるとの報告を受けました。

●湯河原町公共交通に関するアンケート調査の結果について

路線バス等が運行されていない地域を対象に無作為抽出により実施したアンケート調査の結果から、今後の湯河原町におけるバスなどの公共交通のあり方を検討していくとの報告を受けました。

●中学校給食について

これまで導入を検討してきた中学校給食について、2度に渡るアンケートの結果や数々の協議等を踏まえたうえで、総合

教育会議において、いま
すぐの給食導入はすべき
ではないとの結論に至つ
たとの報告を受けました。

環境・観光産業 常任委員会

(2月16日開催)

○主な案件
●福浦漁港再整備事業に
ついて

港内の埋め立てに関し
同意が得られず、事業を
中止し、精算することの
説明を受け、審議しまし
た。

○主な報告事項

●布類の拠点回収(案)
について

現在可燃ごみとして焼
却処分している布類につ
いて、資源の再利用とご
みの減量化を目的に平成
28年4月から拠点回収を
実施する予定との報告を
受けました。

●上下水道料金の徴収一
元化の検討について

町では行政サービスの
向上と事務の簡素化並び
に下水道使用料の収納率
向上のため、上下水道料
金の徴収一元化の検討に
着手したとの報告を受け
ました。

広域行政 特別委員会

(2月29日開催)

湯河原町と真鶴町で推
進している広域行政事業
について、水道広域専門
部会の審議内容の報告を
受け、今後、水道事業の
広域化に向け協定を締結
し事務事業の共通化及び
施設管理の協議検討を進
めることの説明を受け、
審議しました。

町税等徴収対策 強化特別委員会

(3月16日開催)

平成27年度1月末現在
の町税等収納状況、滞納

繰越分の状況について報
告を受け、差押処分など
の今後の具体的な徴収対
策の強化方法等について

審議しました。
また、平成27年度から
導入されたコンビニ収納
とクレジット収納につい

て4月～1月分の科目別
の利用状況の報告を受け
ました。

補正予算が決まりました

【平成27年度】

【平成28年3月定例会】

会計名・補正額	概要	要
一般会計(第5号) (7,269万3,000円の増額)	職員人件費の増額 まちづくり基金積立金の増額 国民健康保険事業特別会計繰出金の増額 福浦漁港再整備事業費の減額 道路新設改良事業費の減額 津波避難タワー整備事業費の増額 など	
国民健康保険事業特別会計(第3号) (6,400万7,000円の増額)	後期高齢者支援金の減額 介護納付金の減額 など	
下水道事業特別会計(第2号) (1億84万1,000円の減額)	公共下水道管渠整備事業費の減額 浄水センター建設事業費の減額 など	
介護保険事業特別会計(第4号)	《保険事業勘定》 (7,936万1,000円の減額)	介護サービス等給付費の減額 介護予防サービス等給付費の減額 など
	《介護サービス事業勘定》 (増減なし)	介護予防サービス計画作成委託料の増額 予備費の減額
後期高齢者医療特別会計(第2号) (356万5,000円の減額)	後期高齢者医療広域連合納付金の減額	

【平成27年度】

【平成28年4月臨時会】

会計名・補正額	概要	要
一般会計(第6号) (5,420万4,000円の増額)	国の補正予算による地方創生加速化交付金の交付に伴う交付対象事業費の増額 など	

【平成28年度】

【平成28年4月臨時会】

会計名・補正額	概要	要
一般会計(第1号) (増減なし)	国の交付金対象事業費の減額 など	

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対を表しています。

(平成28年3月定例会)

議案番号	議案名	議員名											採決日	
		山本俊明	村瀬公大	善本真人	佐藤 恵	丸山孝夫	石井 温	露木寿雄	室伏寿美夫	原田 洋	土屋誠一	松野 満		審議結果
1	ゆがわら2011プラン(湯河原町新総合計画)後期基本計画について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
2	機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
3	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
4	地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
5	湯河原町職員の降給に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
6	湯河原町特別会計条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
7	湯河原町職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
8	湯河原町常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
9	湯河原町非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
10	湯河原町臨時的任用職員及び非常勤職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
11	湯河原町非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
12	湯河原町特定滞納者に対する特別措置に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
13	湯河原町国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
14	湯河原町都市公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
15	湯河原町民グラウンド条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
16	湯河原町火災予防条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
17	平成27年度湯河原町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
18	平成27年度湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
19	平成27年度湯河原町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
20	平成27年度湯河原町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
21	平成27年度湯河原町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15
22	平成28年度湯河原町一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決	3/2
23	平成28年度湯河原町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決	3/2
24	平成28年度湯河原町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2
25	平成28年度湯河原町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2
26	平成28年度湯河原町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2
27	平成28年度湯河原町水道事業会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決	3/2
28	平成28年度湯河原町温泉事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2
29	町道路線の認定について(吉浜218号線)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2
30	湯河原町と神奈川県との間における行政不服審査会の事務の委託に関する規約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2
31	湯河原町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2
32	不動産の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2
議員提出第1号	湯河原町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/15

(平成28年4月臨時会)

議案番号	議案名	議員名											採決日		
		並木まり子	松井一寿	石倉幸久	善本真人	佐藤 恵	室伏寿美夫	山本俊明	村瀬公大	石井 温	露木寿雄	室伏重孝		原田 洋	松野 満
33	専決処分の承認について(平成27年度湯河原町一般会計補正予算(第6号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	4/6
34	平成28年度湯河原町一般会計補正予算(第1号)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	4/6
35	湯河原町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除斥	○	○	同意	4/6
36~45	湯河原町農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	4/6

※除斥:本人に関する議案のため、採決に加わることができません。

当選議員14人を紹介します

“新しい議会の顔ぶれ”

平成28年4月6日現在

3月13日執行の湯河原町議会議員選挙により、新しい議員が決まりました。
任期は平成28年4月1日から平成32年3月31日の4年間になります。

- ①住所
- ②当選回数
- ③年齢
- ④連絡先
- ⑤所属政党
- ⑥職業
- ⑦所属委員会等

よしもと まさと
善本 真人

議席
4番



- ①鍛冶屋593番地の158
- ②2回
- ③60歳
- ④62-7870
- ⑤公明党
- ⑥鍼・灸・マッサージ師
- ⑦環境・観光産業常任委員会副委員長
広域行政特別委員会
町税等徴収対策強化特別委員会委員長

なみき こ
並木まり子

議席
1番



- ①吉浜95番地の1
- ②1回
- ③64歳
- ④62-6606
- ⑤日本共産党
- ⑥無職
- ⑦総務文教・福祉常任委員会
議会だより編集委員会
町税等徴収対策強化特別委員会

さとう めぐみ
佐藤 恵

議席
5番



- ①鍛冶屋865番地の1
- ②3回
- ③66歳
- ④63-5625
- ⑤公明党
- ⑥無職
- ⑦議会運営委員会
総務文教・福祉常任委員会委員長
議会だより編集委員会副委員長
町税等徴収対策強化特別委員会
湯河原町真鶴町衛生組合議員

まつい かずとし
松井 一寿

議席
2番



- ①宮下43番地の7
- ②1回
- ③27歳
- ④62-3025
- ⑤無所属
- ⑥会社役員
- ⑦環境・観光産業常任委員会
議会だより編集委員会
町税等徴収対策強化特別委員会

むろふし すみお
室伏寿美夫

議席
6番



- ①宮上718番地の51
- ②2回
- ③29歳
- ④62-4542
- ⑤無所属
- ⑥会社員
- ⑦議会運営委員会副委員長
総務文教・福祉常任委員会
広域行政特別委員会

いしくら ゆきひさ
石倉 幸久

議席
3番



- ①宮上229番地の7
- ②1回
- ③63歳
- ④62-2685
- ⑤無所属
- ⑥会社社長
- ⑦総務文教・福祉常任委員会
広域行政特別委員会
議会だより編集委員会

むろふし しげたか
室伏 重孝

議席
11番



- ①宮下466番地の2
- ②5回
- ③61歳
- ④62-4088
- ⑤無所属
- ⑥農業
- ⑦議会運営委員会委員長
環境・観光産業常任委員会
広域行政特別委員会
湯河原町真鶴町衛生組合議員

やまもと としあき
山本 俊明

議席
7番



- ①吉浜1062番地
- ②3回
- ③36歳
- ④62-4318
- ⑤無所属
- ⑥時計修理業
- ⑦議会運営委員会
環境・観光産業常任委員会
広域行政特別委員会委員長

はらだ ひろし
原田 洋

議席
12番



- ①土肥四丁目1番地の23
- ②6回
- ③80歳
- ④63-3400
- ⑤無所属
- ⑥会社社長
- ⑦副議長
議会運営委員会
環境・観光産業常任委員会
湯河原町真鶴町衛生組合議員

むらせ こうだい
村瀬 公大

議席
8番



- ①土肥一丁目6番地の1
- ②4回
- ③35歳
- ④27-3044
- ⑤無所属
- ⑥会社員
- ⑦議会運営委員会
環境・観光産業常任委員会委員長
議会だより編集委員会委員長
町税等徴収対策強化特別委員会副委員長

まつの みつる
松野 満

議席
13番



- ①吉浜1232番地の1
- ②10回
- ③68歳
- ④62-3544
- ⑤無所属
- ⑥農業
- ⑦環境・観光産業常任委員会
広域行政特別委員会副委員長
湯河原町真鶴町衛生組合議員

いしい あつむ
石井 温

議席
9番



- ①宮上760番地の137
- ②2回
- ③57歳
- ④63-9260
- ⑤無所属
- ⑥自営業
- ⑦総務文教・福祉常任委員会
広域行政特別委員会
議会だより編集委員会
町税等徴収対策強化特別委員会

つちや せいいち
土屋 誠一

議席
14番



- ①城堀74番地
- ②6回
- ③67歳
- ④62-5630
- ⑤無所属
- ⑥農業
- ⑦議長
総務文教・福祉常任委員会
湯河原町真鶴町衛生組合議員

つゆき としお
露木 寿雄

議席
10番



- ①中央一丁目6番地9
- ②4回
- ③65歳
- ④63-3935
- ⑤無所属
- ⑥飲食店経営
- ⑦議会運営委員会
総務文教・福祉常任委員会副委員長
町税等徴収対策強化特別委員会
湯河原町真鶴町衛生組合議員
湯河原町監査委員

議会報告会を開催します

テーマ：「平成28年度予算の審議内容について」
「今後の主要事業について」

日時 平成28年6月24日(金) 午後7時から
会場 保健センター 2階 集団指導室

議会報告会とは…

湯河原町議会基本条例の規定に基づき、湯河原町議会が主催して開催するものです。

①議会の活動状況（主な議案の審議の経過）

②新年度予算の主な事業

③町政の重要課題

などの特定のテーマについて、私たち町議会議員が直接、町民の皆さんに説明し、意見交換を行うものです。

私たち議会は、これらの活動を通じ、町民の皆さんの声をお聴きし、町政に反映させていくことを目的としています。

議会報告会の様子は次回の議会日より（9月発行予定）でお知らせいたします。



平成27年6月27日 文化福祉会館で開催した議会報告会の様子

一般会議

湯河原町議会では、町民の皆さんの意見交換の場として議会報告会のほかにも一般会議のお申込みも受け付けています。

一般会議とは…

一般会議とは、私たち町議会議員と町内で活動している各種団体の皆さんなどが、町政に関する事、議会活動への意見・要望及び提言などについて、幅広く、自由に意見交換を行う場です。

議長に開催のお申込みがあった場合、議長の諮問機関であります「議会運営委員会」において、開催する必要があるかどうかを協議し、開催を決定させていただきます。なお、お申込みに当たっては、日程の調整や会場の都合などがありますので、事前に議会事務局までご連絡ください。



平成27年10月29日 湯河原温泉旅館協同組合等との一般会議の様子

傍聴のご案内

本会議及び常任・特別委員会は、傍聴ができます。

（本会議の傍聴は、先着20名、委員会の傍聴は、先着6名です。）

【受付】開催日の午前9時から

【場所】第1庁舎2階 議会事務局

6月議会日程

6月9日(木) 午前 本会議（一般質問等）

10日(金) 午前 本会議（条例・補正予算等）

14日(火) 午前 環境・観光産業常任委員会

16日(木) 午前 総務文教・福祉常任委員会

20日(月) 午前 本会議（委員長報告等）

【午前10時、午後1時の予定です。】

編集後記

本号から議会だより編集委員会の委員を一新いたしました。

3月13日に執行されました湯河原町議会議員選挙では、投票率が56・9%という過去最低だったことを踏まえ、さらに正確で分かりやすく、そして町民の皆さまに議会の活動へ関心をもっていただけるよう、委員一同、新たな気持ちで編集に取り組むたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。（村瀬 公大 記）

議会だより編集委員会

委員長 村瀬 公大

副委員長 佐藤 恵

委員

並木まり子 松井 一寿
石倉 幸久 石井 温